町長室から

越生町長
新井　康之



クビアカ防除 大型ドローンで農薬散布

９月 12 日、成瀬地区の梅の圃場で、クビアカツヤカミキリ（以下クビアカ）防除のため、大型ドローンで農薬を散布する実験がありました。

クビアカは特定外来生物ですので、研究が十分でなく、日本にはまだ強力な天敵はいません。その上一匹が、約 300 個～1,000 個の卵を産み、移動距離も 1 時間に約 3㎞も飛び、車につかまることもできますので、その場合は 30㎞～50㎞移動することは容易です。従ってその拡散スピードは速いので、色々な対策を実験する必要があります。

今回の実験の効果を分析して、効果が実証されれば、クビアカの防除が大きく前進します。

主催は、ＪＡいるま野・同越生支店の梅部会で、８月に実施する予定でしたが、雨のため、２回延期になり、９月になってしまいました。

クビアカ撲滅のため、あらゆる方法を試みて、粘り強く戦います。町民の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。



大型ドローンによる
農薬散布の様子

越生町ラジオ体操連盟　県表彰受ける

この度、越生町ラジオ体操連盟が、「ラジオ体操優良団体等表彰」の県表彰を受けました。

この賞は、1956 年（昭和 31 年）から続く、NHK・かんぽ生命保険・全国ラジオ体操連盟が実施している歴史ある賞です。長年にわたりラジオ体操の普及奨励に貢献した団体等が毎年表彰されています。

越生町ラジオ体操連盟は８団体が所属して、各々ラジオ体操を実施しています。

私も、ほぼ毎朝６時 30 分から、中央公民館前で皆さんと共に、ラジオ体操を元気に行っています。朝の新鮮な空気を胸いっぱい吸うと、気分が爽快になり、力がみなぎります。

また、役場内でも、毎朝各課を順に回り、職員の先頭に立って、時には役場中に届くような大きな声で号令をかけながら、ラジオ体操を行っています。

私の元気の源は、ラジオ体操と越生の梅干しです。

皆様もどうぞ行って下さい。



ラジオ体操連盟とかんぽ生命の役員の皆さん

交通事故を無くしましょう
自転車もヘルメットを

９月 24 日、秋の交通安全運動開始式と、それに続いて交通安全街頭指導を行いました。毎回、西入間警察署・交通安全協会越生支部・交通安全母の会・越生自動車学校・自転車安全利用指導員のご協力をいただいています。

私も、バイパスの山吹大橋交差点付近で、皆さんと一緒に自動車の運転手さんに、安全運転を呼びかけました。

令和５年から、自転車の利用者に、ヘルメットの着用が努力義務化されました。しかし、着用率が低いとのことです。自転車に乗るときは、皆さん自分を守るため、ヘルメットをかぶりましょう。



交通安全運動開始式



交通安全街頭指導

子育ての窓
高校生年代未来応援金

未来を担うこどもの豊かな成長を応援するため、物価高等の影響を強く受けている高校生年代の保護者に対して、高校生年代のこども１人あたり２万円を支給します。該当される方には後日お知らせを送付します。



令和８年７月２２日に「越生べに梅」が地域団体商標に登録されました。

「越生べに梅」は、越生町で古くから受け継がれた、越生町内だけで栽培されている固有の梅の品種で、栽培本数も少ないため、特別で希少価値の高い梅です。

権 利 者：いるま野農業協同組合
指定商品：埼玉県入間郡越生町産のべに梅を主要な原材料とする梅干／埼玉県入間郡越生町産のべに梅

地域団体商標とは？

地域の名称【越生】＋商品名【べに梅】＝地域ブランド【越生べに梅】

① 地域ブランドを保護	地域に根ざした商品・サービスの名称を、商標権によって保護する制度です。
② 信用・訴求力を高める	地域ブランドとして登録されていることで、商品の信用やPRにつなげることができます。
③ 地域経済の活性化	地域産品の販売促進や認知度向上などを通じ、地域産業・観光等への波及が期待されます。

「越生べに梅」地域団体商標の取得報告会を開催しました



新井町長（左）とJAいるま野粕谷組合長（右）

10月9日、越生町とJAいるま野が取得報告会を開催しました。

「優良系統の継続的普及」「品質管理の徹底と特性調査の継続」「ブランドの信頼性確保」の３本柱を掲げ、「越生べに梅」の一層のブランド力向上と地域振興を図っていく方針を確認しました。

今後も関係機関と連携を強化していきます。

問 産業観光課　梅担当　TEL 内線143